

北部機械金属業界の景況動向

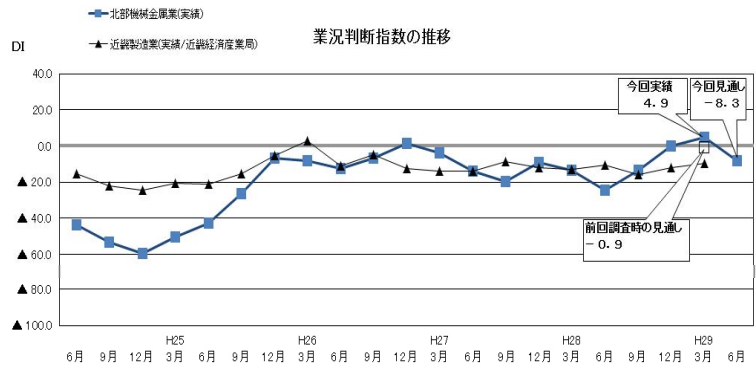
(2017年1~3月実績/2017年4~6月見通し)

- 調査対象：綾部市以北5市2町の機械金属関係企業179社 【調査時点 平成29年3月下旬】
- 回答数：121社（回答率67.6%、内訳は以下のとおり。）
 - ①市町別 = 福知山市:24、舞鶴市:17、綾部市:15、宮津市・与謝郡:14、京丹後市:51
 - ②取扱別 = 一般機械:47、電気機械:13、輸送機械:29、精密機械:15、その他:14、未回答:3
 - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
 - 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
 - ③従業員数別 = 1~9人:34、10~19人:26、20~49人:39、50~99人:11、100人以上:11
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

— 調査結果 —

1 景況動向判断

●1~3月実績のDI(業況判断指数)は4.9となり、10~12月期(以下「前回」)より4.7ポイント改善した(前回0.2)。地域別では、福知山市域が-4.2(前回8.8)、舞鶴市域が0.1(前回-5.6)、綾部市域が-0.1(前回-15.8)、宮津市・与謝郡域が-28.6(前回-30.7)、京丹後市域が21.6(前回12.0)と福知山市域以外で改善の結果となった。



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

●4~6月見通しのDIは-8.3と、前回より7.4

ポイント低下の見通しとなった(前回-0.9)。地域別では、福知山市域が-16.6(前回-8.6)、舞鶴市域が-41.2(前回-11.1)、綾部市域が-20(前回-26.2)、宮津市・与謝郡域が-28.5(前回-30.8)、京丹後市域が15.6(前回24.0)と、綾部市及び宮津市・与謝郡域以外の地域で前回より低下の見通しとなった。

景況動向判断1~3月実績

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	0.8	25.6	52.1	18.5	2.0
福知山市	20.8	34.2	45.0	0.0	25.0
舞鶴市	17.7	47.0	35.3	0.0	17.6
綾部市	26.6	20.1	46.7	0.6	26.7
宮津・与謝	14.3	28.4	42.8	14.5	42.9
京丹後市	2.0	33.3	51.0	10.7	13.7

景況動向判断4~6月見通し

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	0.8	12.4	65.3	19.5	21.5
福知山市	4.2	70.8	25.0	0.0	20.8
舞鶴市	0.0	58.8	41.2	0.0	0.0
綾部市	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0
宮津・与謝	7.2	50.9	35.7	7.1	0.0
京丹後市	0.0	25.5	60.8	13.7	11.8

2 採算状況

●1~3月の採算状況は、黒字とする企業が32.5% (前回32.3%)と0.2ポイント増加し、赤字とする企業は12.5% (前回12.9%)と0.4ポイント減少した。地域別では、黒字とする企業が京丹後市域で39.2%と最も多く、宮津市・与謝郡域以外の地域で、黒字とする企業が赤字とする企業を上回っている。

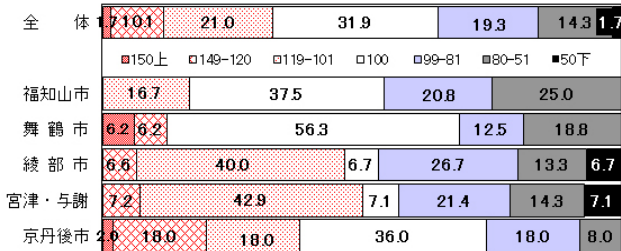
1~3月採算状況

地域	黒字	トントン	赤字
全体	32.5	55.0	12.5
福知山市	37.5	45.8	16.7
舞鶴市	18.7	81.3	0.0
綾部市	33.4	33.3	33.3
宮津・与謝	14.3	50.0	35.7
京丹後市	39.2	58.8	2.0

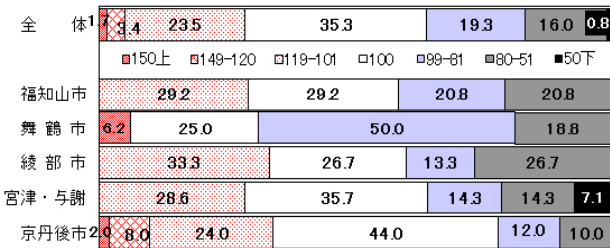
3 受注量

●1～3月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業が64.7%（前回62.8%）と1.9ポイント増加した。対3か月前比100%以上を確保した企業は63.9%（前回68.8%）と4.9ポイント減少した。地域別では、前年比で全地域、3か月前比で舞鶴市域以外の地域で5割以上の企業が100%以上の受注を確保できた。

1～3月受注量(前年比%)

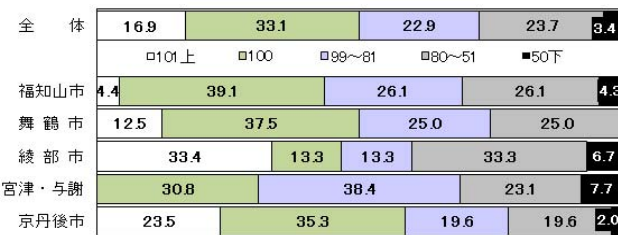


1～3月受注量(3ヶ月前比%)



●1～3月の受注量（稼働割合）は、100%以上とした企業が50.0%（前回46.3%）と前回より3.7ポイント増加した。舞鶴市及び京丹後市域で受注能力100%以上の受注確保が5割を超えている。

1～3月受注量(受注能力を100として%)



●4～6月の受注見通しは、増加を見込む企業の割合が10.1%（前回16.5%）と6.4ポイント減少し、減少を見込む企業の割合は11.8%（前回6.6%）と5.2ポイント増加の見通しである。

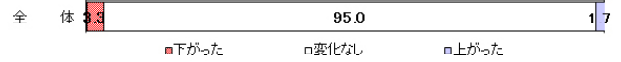
4～6月受注見通し



4 受注条件（受注単価／納期）

●受注単価が上がったとする企業は1.7%（前回6.5%）と4.8ポイント減少し、下がったとする企業は3.3%（前回3.3%）と、前回と変化はなかった。また、納期が短くなったとする企業は24.6%（前回26.8%）と2.2ポイント減少した。

1～3月受注単価(前年比%)



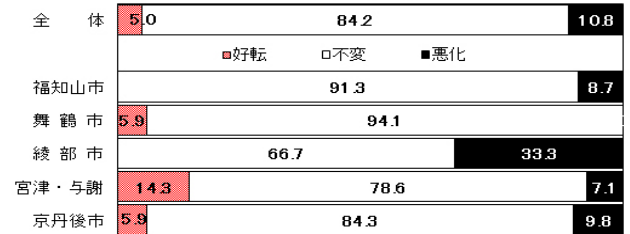
1～3月納期



5 資金繰り

●資金繰りは、悪化とした企業が10.8%（前回13.0%）と前回より2.2ポイント減少した。福知山市域、綾部市域では、好転とする企業がなかった。

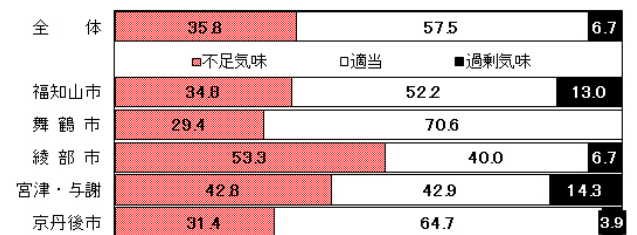
1～3月資金繰り



6 従業員数

●従業員数は、不足気味が35.8%（前回37.7%）、過剰気味が6.7%（前回9.0%）となった。全地域において、不足気味とする企業が過剰気味とする企業を上回っている。

1～3月従業員数



7 設備投資の予定

●設備投資の予定は、全体で「計画中」とする企業が36.7%であり、「予定あり」とする企業は11.6%であった。

設備投資の予定

